



統合生命科学プログラム 統合生命科学実践コース

2018年度 後期

統合生命科学が目指す学際横断的な統合アプローチを実践し、新分野創成を目指す研究者の養成のために、講義と実地教育を通して、新しい生命科学の実験技術の習得を目指す。分子から個体へ、植物と動物の発生、進化生物学に至る最新の研究手法をその分野の第一線で活躍する若手研究者からホットな情報の発信を行う。教室講義から実験技術まで統合的に習得することを目的とする。

講義実施日：

- | | |
|---------------------------|------------------|
| 1. 10/24 10:00-12:00 (宮成) | ・リプログラミングの謎に迫る |
| 2. 10/24 13:30-15:30 (佐藤) | ・細胞計測工学 |
| 3. 10/25 10:00-12:00 (栗原) | ・分子システムとして創る人工細胞 |

実地実施日：

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 4. 11/21 13:30-15:30 (佐藤) | ・細胞等価回路の製作と測定 |
| 5. 11/21 15:30-17:30 (内山) | ・超分子質量分析によるタンパク質複合体の分子量決定 |
| 6. 11/22 10:00-12:00 (宮成) | ・ES細胞のライブイメージング |
| 7. 11/22 13:30-15:30 (栗原) | ・ベシクル型人工細胞の調製と観察 |
| 8. 11/22 15:30-17:30 (川出) | ・植物の一次代謝と発生の関係について |

※実地演習は、遠隔地の学生を考慮して、岡崎 山手キャンパスで集中講義として実施する。
岡崎地区以外から出席する履修登録学生には学生移動経費の支援あり。

担当教員：

- 宮成悠介 (生命創成探究センター特任准教授)
佐藤幸治 (生命創成探究センター特任准教授)
栗原顯輔 (生命創成探究センター特任准教授)
内山 進 (大阪大学教授・生命創成探究センター客員教授)
川出健介 (生命創成探究センター特任准教授)

統合生命科学教育プログラム事務局

<http://ibep.nips.ac.jp/>

✉ ibep@ml.soken.ac.jp

